

20050

患者の要望を組み入れた写真付きパンフレットを用いてのPCI/CAG術前訪問の有用性

[目的] PCI/CAGを受ける患者の不安、緊張の軽減を図り、質の高い看護の基となるような術前訪問パンフレットを作成しその効果を検証する。[方法] PCI/CAGを受けた患者と受ける前の患者にアンケートを実施し、不安点・要望、改善点を自由記載。アンケート結果から、実際に流れに沿った内容のパンフレットを作成。パンフレットにはカテ室入室・カテ室内・治療準備・治療中・終了時・結果説明・退室時の写真を加えそれぞれに説明をつけ、訪問時に個々に口頭での説明も加えた。PCI/CAG終了後に再度アンケートを実施し、術前訪問に対する評価を記載していただいた。訪問した看護師にもアンケートを実施し、パンフレットが有効であったか否かについて自由記載してもらった。[結果] 1. 患者側;実際の流れのわかるパンフレットで、カテ中に動けるのか、話ができるのか、周囲に誰がいるのか理解できた等、不安軽減に役立ったとの記載が多く認められた。2. 看護師側;パンフレットを使用することで、説明内容の統一が得られた。患者個別の情報が得られ、その情報を申し送ることによって個別性を踏まえた看護を提供できた。[結論] 患者の要望を組み入れた写真付きのパンフレットで術前訪問に使用することは患者の不安・緊張軽減につながり、PCI時に患者の個別性を踏まえた看護を提供するのに有効であった。術前訪問で得られた情報や実際のPCI中に得られた看護情報を集積し、より改善したパンフレットを作成し質の高い看護を提供できるようにしていきたい。

評価1	評価2	評価3	採否
発表日時 月 日 (第 日)	セッション	会場	時 分～ 時 分

受付番号

演題番号